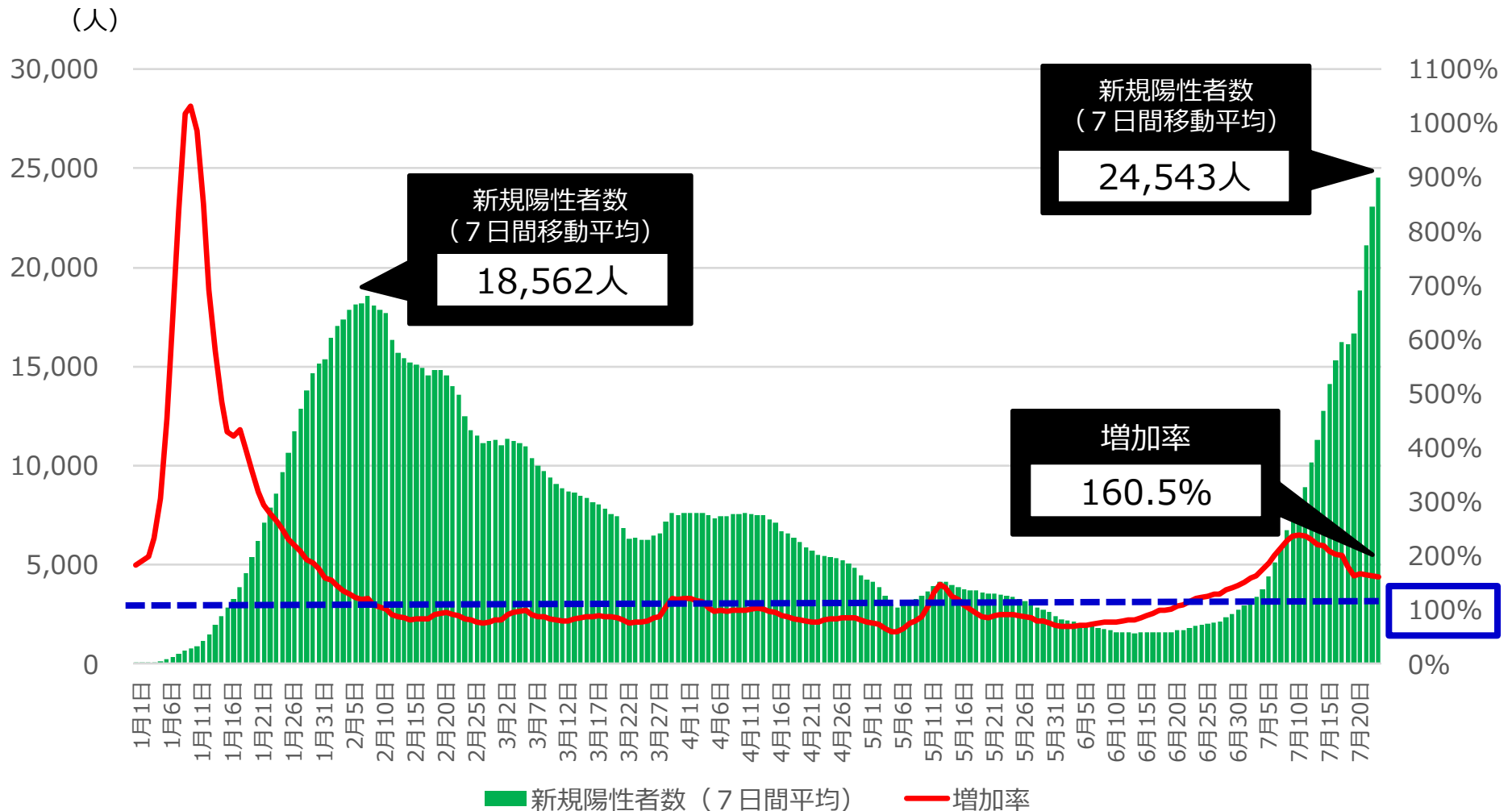


# 新型コロナウイルスの感染状況

資料 1

- 東京都の新規陽性者数（7/24） : 24,543人 ※ 7日間移動平均
- 増加率対前週比（7/24） : 160.5%



# 医療提供体制の分析（オミクロン株対応）

（令和4年7月20日公表時点）

モニタリング項目		前回の数値 (7月13日公表時点)	現在の数値 (7月20日公表時点)	これまでの 最大値 <sup>※5</sup>
指標	(1) 病床使用率 (新型コロナウイルス感染症患者のための病床全体のひっ迫度を把握)	31.7% (2,198人/6,944床)	43.5% (3,024人/6,944床)	71.2% (2021/8/31)
	(2) オミクロン株の特性を踏まえた重症者用病床使用率 <sup>※1</sup>	10.7% (45人/420床 <sup>※2</sup> )	14.5% (61人/420床 <sup>※2</sup> )	36.3% (2022/2/22)
参考指標	(3) 入院患者のうち酸素投与が必要な方の割合	8.3% (185人/2,239人)	8.5% (266人/3,142人)	25.9% (2022/5/9)
	(4) 救命救急センター内の重症者用病床使用率 <sup>※3</sup> (救命救急医療体制のひっ迫度を把握)	76.0% (496人/653床)	78.3% (504人/644床)	79.8% (2022/7/12)
	(5) 救急医療の東京ルール <sup>※4</sup> の適用件数 <sup>※4</sup> (救急医療体制のひっ迫度を把握)	132.1件	249.7件	264.1件 (2022/2/19)

※1・・・特定集中治療室管理料又は救命救急入院料を算定する病床の患者数及び人工呼吸器又はECMOの装着又はハイフローセラピーを実施する患者数の合計/特定集中治療室管理料又は救命救急入院料を算定する病床数及び人工呼吸器又はECMOの装着又はハイフローセラピーを実施可能な病床数の合計

※2・・・病床の使用状況や患者の重症度により変動

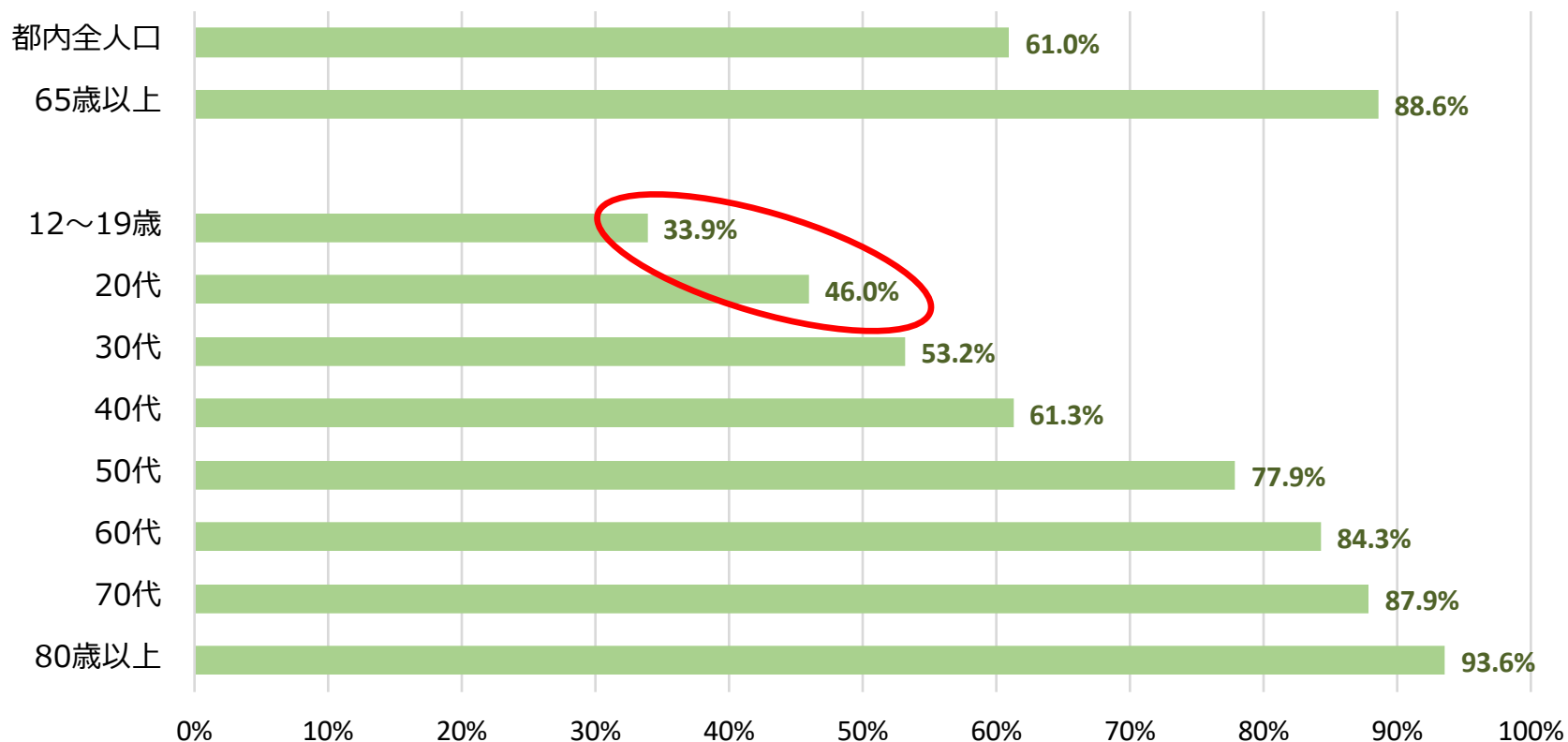
※3・・・救命救急センター内で特定集中治療室管理料又は救命救急入院料を算定する全ての患者数の合計/救命救急センター内で特定集中治療室管理料又は救命救急入院料を算定する全ての病床数の合計

※4・・・救急隊による5医療機関への受入要請又は選定開始から20分以上経過しても搬送先が決定しない事案

※5・・・(2) (3) (4)は2022年2月2日公表時点以降の最大値

# 3回目ワクチンの接種状況

7月21日時点の接種状況



- 感染拡大防止の観点から積極的に接種の検討を
- 接種後はTOKYOワクションへの登録を



# 大学等へのTOKYOワクチンバスの派遣

- ✓ 都内の大学に在籍する学生などに対し、  
「TOKYOワクチンバス」によるワクチン接種の機会を提供

対象	・ 都内の大学に在籍する大学生等 ※合宿所や学生寮等へも派遣可能
接種時期	・ 個別にご相談ください
接種規模	・ 1日あたり最大500名（1編成100名、最大5編成） ※予約状況により、1日あたりの接種規模は変動いたします



## ➤ ワクチンバスのご活用をぜひご検討ください

### 【お問合せ先】

東京都福祉保健局感染症対策部防疫・情報管理課  
新型コロナウイルスワクチン担当 ワクチンバスチーム

電話03-5320-1111 （内線）34-730・719・768

# 都・大規模会場における3回目接種の推進

No.	会場名		使用ワクチン				最大接種規模	備考	
			ファイザー (1~4回目)	モデルナ (1~4回目) (3・4回目)		アストラゼネカ (1・2回目)			ノババックス (1~3回目)
1	都庁南展望室			●		●	●	1,500 回/日	予約なし接種実施 団体接種に対応 医療従事者等4回目接種開始
2	行幸地下		●	●				4,000 回/日	
3	立川南		●		●		●	1,500 回/日	
4	三楽病院	(月・木)	●					100 回/日	親子接種を実施
		(火)					●	50 回/日	順次拡大予定 (最大100回/日)
		(金)			●			800 回/日	
都・大規模接種会場の最大接種規模							7,800 回/日		

➡ ワクチンバスによる接種 (約1,000回/日) と合わせて、**約9,000回/日**

# 集団感染を防ぐためのチェックリスト

管理監督者や学生を対象にした感染予防策のポイント等をまとめた**チェックリスト**を作成


<p>管理監督者</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 感染発生時の<b>連絡・情報共有体制</b>の構築</li> <li>● 感染発生時の<b>役割や対応方針</b>の明確化</li> <li>● 最新の情報に基づく感染対策の確認</li> <li>● <b>日々の健康管理</b>の徹底</li> <li>● <b>相談体制の構築</b></li> </ul>
<p>学生</p>	<p>《学生寮》</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>☑ <b>寮内でもマスク着用</b></li> <li>☑ 部屋の<b>換気と整理整頓</b></li> <li>☑ 食堂やお風呂の<b>入れ替え制</b></li> <li>☑ 手指消毒「使用」徹底の工夫</li> </ul> <p>《部活動》</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>☑ <b>休憩・ミーティング時もマスク着用</b></li> <li>☑ マスクを外すときは会話を控える</li> <li>☑ バス移動時は、感染対策の徹底と、人同士の距離を確保</li> </ul>

## ＜学生のみなさまへ（チェックリスト（表面））＞

新型コロナウイルス感染症  
学生寮・部活動で集団感染を防ぐために


学生のみなさまへ

学生寮や部活動は、感染拡大のリスクが高く、これまでも多くの集団感染が発生しています。日々の感染予防対策を徹底することでリスクを減らすことができますが、ポイントをおさえないと、有効な対策とならない場合があります。以下のポイントを踏まえて、日々の対策を振り返ってみましょう。

「学生寮」の感染対策ポイント 

- 寮内でマスクを着用していますか？
 

【POINT】 相部屋の場合や、共有スペースを使用する際は、マスクを着用しましょう。マスク以外にも、利用時間が重なりやすい食堂や風呂を入れ替え制にしたり、脱衣所で会話しないよう注意喚起ポスターを掲示するなどの工夫を行っている好事例もありました。
- 部屋の換気を行っていますか？
- 部屋が整理されていて、窓やドア周辺に空気の通り道が確保されていますか？
 

【POINT】 窓の前に物が置かれて、窓が開けられない・空気が通らないなどの事例がみられました。換気の徹底とともに、部屋の整理をいまいちど検討してみましょう。  
(東京都では「換気のポイント」をまとめて紹介しています→ )
- 手指消毒剤は適切な場所（動線上、目につく場所）に設置していますか？
- 手指消毒剤の残量確認やポンプの清掃を定期的に行っていますか？
 

【POINT】 手指消毒剤は、設置期間と残量から「使用頻度」を把握し、あまり使われていない場合には、より目につく設置場所へ変更するなど、「設置」ではなく、「使用」が徹底されるように取り組むことが大切です。また、手指消毒剤には保湿成分を含む製品もあり、飛び散った消毒剤に埃が付着し汚染される場合があるため、定期的にポンプを清掃することが望ましいです。

# 基本的な感染防止対策の徹底

～ 熱中症に注意して感染防止対策を ～

- ✓ **エアコン使用中もこまめな換気**を
- ✓ **混雑した時間や場所を避けて**
- ✓ **場面に応じた正しいマスクの着用**を



「身体的距離」の確保	感染者との距離は、目安として <b>2 m以上確保</b> することが重要
「屋外」か「屋内」か	屋外では、 <b>空気の循環</b> により、屋内と比べると <b>感染リスクが低い</b>
会話の有無	<b>会話や発声</b> がなければ感染リスクは低下